

平成 27 年度地震・津波・火山に関する自治体職員用研修プログラム

地震・津波・火山についての研究成果を実際の防災に活かすためには、自治体の防災担当者と研究者との連携が不可欠です。このため、地質調査総合センターでは、活断層・火山研究部門を中心に、地質情報研究部門や地質標本館の協力も得て、平成 21 年度（2009 年度）から自治体の防災担当の職員を受け入れて研修を行っています。今年度は、下記の日程・プログラムで実施します。現在、各都道府県の防災担当部局に応募を呼びかけている所です（6 月 12 日〆切り）。昨年度（平成 26 年度）は、8 つの県から 14 名の参加がありました。

記

日時：平成 27 年 7 月 13 日（月）13 時～15 日（水）17 時

なお、オプションとして 7 月 16 日に野外巡検

場所：産業技術総合研究所つくば中央第 7 事業所・他

プログラム

2015年度地震・津波・火山に関する自治体職員用研修プログラム							
	日付	9時半～10時半	10時45分～11時45分	13-14時	14時15分～15時15分	15時半～16時半	16時45分～17時45分
初日	7/13 月			受講者到着	日本列島の地質と地震・火山	海岸の地形や地質の発達史	歴史資料をよみ解いてわかる過去の地震と津波
2日目	7/14 火	地下構造調査について	地震の揺れについて	2014年御嶽山噴火について	日本の火山データベースの解説と使い方	自治体による地震・火山防災の取組の紹介(*1)	自治体による地震・火山防災の取組の紹介(*1)
3日目	7/15 水	活断層データベースの解説と使い方	地質標本館見学(地質標本館)	地質図の利活用	地震に関連する地下水観測データベースの解説と使い方	本研修に関する感想・意見交換	
4日目 (オプション)	7/16 木	巡検：房総半島の海岸段丘と関東地震(予定)					
*1: 研修参加者による発表です。							

問合せ先：地質調査総合センター総合案内
<https://www.gsj.jp/inquiries.html>